

回覧

あなたとあなたの大切な人を守るシリーズ ⑧

高坂丘陵支部防災防犯委員会（令和7年3月発行）

普段から防災・防犯を意識した生活を心掛けましょう。

【防災】

防災で一番大切なことは、自らの命は、自らが守る意識を持ち一人ひとりが自分の身の安全を守ることです。そのためには、災害に備えて自分の家の安全対策をしておくとともに、外出先で地震や火災などの災害に遭遇した時の身の安全の守り方を知っておくなど、普段から防災を意識した生活をするのが大切です。（自助）

高坂丘陵地区は、市発行のハザードマップを見ても大規模な災害に合うことは少ないかも知れません。しかし本当に安心だと言えるでしょうか。

高坂丘陵地区の災害として心配なのは、想定外の大地震と火災だと思われま

阪神淡路大震災や新潟中越地震では、多くの方が倒れた家具等の下敷きになって亡くなったり大けがをしています。そしてその多くの方は、消防や行政等による救出ではなく近隣住民の方によって助け出されています。（共助）

「家具は必ず倒れるもの」と考えて家具等は固定しましょう。（自助）

火災対策では、初期消火に消火器は欠かせませんので、ぜひご自身の取扱い易い消火器を常備しましょう。（自助）

【防犯】

防犯で一番大切なことは、自分や家族の命と財産を守るためには、一人ひとりが高い防犯意識と正しい防犯知識を持つことです。そして、身近なところから地域全体の活動へと意識を向けていくことが重要となります。

最近の犯罪の手口が巧妙かつ凶悪化した侵入犯罪が多く発生しました。住まいの防犯対策を更に強化していくことが求められています。侵入犯罪の手口を理解し、警察が勧める効果的な防犯対策（補助錠や防犯フィルム等を取り付ける。センサーライトを設置するなど）を取り、自分や家族の大切な命と財産を守りましょう。防犯に決め手はないと言われますが、普段から防犯を意識した生活が何より大切です。近所付き合いが活発な地域では、空巣などの犯行が行ないにくくなります。

侵入を許さないために、家の玄関や窓の守りを固め、また近所との繋がりを持ち、不審な行動を察知し合える環境を整えましょう。